

医療が変わる

「治す医療」から「治し支える医療」へ



Save the earth

環境経営レポート2020

2020/04/01 ~ 2021/03/31



医療法人 玉昌会
発行：2021/7/1

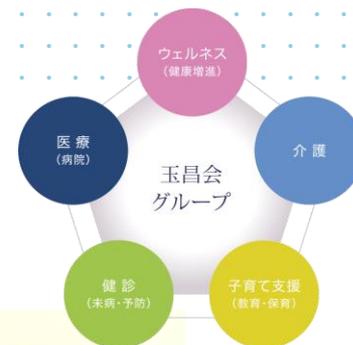


目次

1.	環境基本理念・環境経営及びSDGsへの取組宣言	3P
2.	環境経営方針	4P
3.	事業の概要	5P
4.	経営における課題をチャンスに	7P
5.	環境経営システム体制・役割・権限	9P
6.	玉昌会の概要・適用範囲・活動事業所	10P
7.	環境経営活動	12P
8.	新病院紹介	13P
9.	社会貢献・地域のボランティア	15P
10.	コミュニケーション、教育・訓練	17P
11.	環境への取組み自己評価	18P
12.	マテリアルバランス	19P
13.	2020環境経営目標と実績及び2021年度目標	20P
	環境経営計画の対応と評価	21P
14.	環境関連法等の遵守	25P
15.	代表者による全体の評価と見直し	26P



「環境経営宣言」



○ 環境基本理念

「いつまでも健やかに・・・私たちの願いです」の法人理念を柱に地域社会に医療サービス、介護サービス、福祉サービスを提供させて頂いている私たちは、今後も地域の皆さまと共に、より良い社会を築くために、企業活動においても地球環境を経営上の優先課題として環境経営に取り組みます。



医療法人 玉昌会
理事長 高田 昌実

○ 環境経営及びSDGsへの取り組み宣言

医療法人玉昌会は、事業活動の中に、CO₂削減・省エネルギー・省資源廃棄物削減等の環境配慮を求め、継続的に改善してまいります。地球環境に配慮した環境経営を行う法人として、環境負荷軽減の取り組み、及び「SDGs」への取り組みを宣言します。

※令和3年4月 鹿児島市「SDGs」推進パートナーに登録



「環境経営方針」

Save the earth



®環境省

エコアクション21

認証番号 0009607

環境への負荷削減を始めとする環境保全活動に積極的かつ継続的に取り組み環境経営を通して「SDGs」の達成に貢献するため、以下に環境経営方針を定めます。

- 1、事業活動に関わる環境関連法・条例その他のコンプライアンスを徹底します。
- 2、環境負荷の削減や環境改善を図るために下記事項に取組みます。
 - ① 地球温暖化対策のため省エネルギーに取り組み二酸化炭素の削減に努めます。
 - ② 資源の有効的活用を図り、リデュース・リユース・リサイクルの3Rを推進します。
 - ③ 廃棄物の削減及び適正管理に努めます。
 - ④ 水使用量の削減に努めます。
 - ⑤ 化学物質の使用量の削減、安全な管理を行います。
 - ⑥ 医療、福祉サービスを効率的に提供し資源を有効的に活用します。
 - ⑦ 地域清掃活動を継続します。
- 3、この環境経営方針を推進するために、教育・研修を継続し全職員に周知します。



Save the earth

事業の概要1/2

法人名称及び代表者名

医療法人玉昌会 理事長 高田 昌実

法人事務局住所

鹿児島県鹿児島市泉町2番3号そうしん本店ビル4階

職員数

1,031名

環境管理責任者

法人事務局 施設管理部長 飯伏 真一 0995-62-0001

玉昌会グループ

社会福祉法人 幸友会「かずみ保育園」昭和53年開設
(株)JOY「ジョイ」 昭和63年2月17日開設

法人の環境への取組

- ・ 2013年度 EA21認証
- ・ EA21環境経営レポート大賞・九州から
2016年度「地域社会貢献賞」受賞
2017年度「事業における環境貢献賞」
2018年度「九州環境カウンセラー協会特別賞」受賞
2019年度「SDGs賞」受賞
2020年度「九州環境レポート大賞」受賞
- ・ 2014年度～「九州エコライフポイント」事業協賛
- ・ 2016年度 DBJ「環境格付」「ビジヨカリホスピタル☆☆」
- ・ 2020年度 環境省 環境コミュニケーション大賞「優良賞」受賞
鹿児島県 [CO2]削減目標宣言事業所
鹿児島市「環境管理事業所」認定
鹿児島「SDGs」推進パートナー
- ・ その他
2015年度 DBJ「健康経営格付け☆」
2017年度 DBJ「BCM格付」「ビジヨカリホスピタル☆☆☆☆」
2019年度 健康経営優良法人2019・2020「約1500」認定

キラメキテラスヘルスケアホスピタル

- ・ 診療科目
内科・腎臓内科（人工透析）・肝臓内科・消化器内科
循環器内科・脳神経内科・泌尿器科・皮膚科
リハビリテーション科
- ・ 指定医療機関
日本リハビリテーション医学会研修施設
日本医療機能評価機構認定病院
日本慢性期医療協会慢性期医療認定病院
在宅療養支援病院

加治木温泉病院

- ・ 診療科目
内科・腎臓内科（人工透析）・リハビリテーション科・整形外科
脳神経内科・脳神経外科・消化器内科・消化器外科
肝臓内科・循環器内科・外科・耳鼻咽喉科・頭頸部外科
皮膚科・泌尿器科・歯科
- ・ 指定医療機関
救急告示病院/在宅医療後方支援病院/開放型病院
日本医療機能評価機構認定病院（3rdG:Ver.1.1）
日本医療機能評価機構付加機能評価（リハビリテーション機能回復期Ve.3）
慢性期医療認定病院/日本リハビリテーション医学会研修施設
始良・伊佐高齢者保健福祉圏域地域リハビリテーション広域支援センター
国土交通省（JCAB）指定航空身体検査機関
アメリカ連邦航空局（FAA）指定航空身体検査機関
国土交通省短期入院協力病院 2020年4月1日



事業の概要2/2

鹿児島地区事業

- ・キラメキテラスヘルスケアホスピタル
院長 萩原 隆二
住所：鹿児島市高麗町43番30号
病床数：179床
(回復期リハ35床・地域包括ケア35床・医療療養109床)
通所リハ・訪問リハ・健康診断・人間ドック
- ・鹿児島地区在宅サービス事業部
居宅介護支援事業所キラメキヘルパーステーション甲東
住宅型有料老人ホーム(ケルビデンシほりえ)
訪問看護ステーション(まむ鹿児島) 通所介護(ケルビデンシ風の街)
看護小規模多機能居宅介護(ケルビデンシ星の街)
朽木ケア看護小規模多機能型居宅介護(麗)



2021年2月1日新築移転

始良地区事業

- ・加治木温泉病院 院長 夏越 祥次
住所：始良市加治木町木田4714
病床数：270床・介護医療院：80床
- ・始良地区在宅サービス事業部
居宅介護支援事業所(ぬく杜)
看護小規模多機能居宅介護(とまり木)
有料老人ホーム(ケルビデンシおはな)・(おはな別館)
グループホーム(ケルビデンシ木もれ日)・(いこいの里花いちもんめ)
小規模多機能居宅介護(お福)
訪問看護ステーション(まむ)
通所介護(しあわせ通りらぶ)



2023年
加治木温泉病院移転計画



「経営における課題をチャンスに」 (品質マネジメント)

「品質マネジメント」に関する外部・内部の課題

「品質マネジメント」に関する外部・内部の課題			
外部の課題			
不安要因	政権交代による政策の変更	政治	政権・政策の安定
	経済活動正常化の遅れ	世界経済	新型コロナワクチン普及による段階的な回復
	財政、金融政策によるインフレ・金利上昇の懸念	財政、金融	緊急支援から長期的な安定成長へシフト傾向
	中国依存の物資調達、米中対立	戦略物資	国内技術力強化、サプライチェーンの多角化へシフト
	感染拡大による内外需の悪化、マイナス成長	内・外需	ワクチン普及による自律的な回復見通しの上方修正
	コロナ過における企業活動の停滞、ばらつき	企業活動	新たな生活様式の定着
	外出産業の低迷、人材余り	産業構成	医療福祉、情報関連は上昇、労働者が移動してくる
	若年層所得の減少、給付金の縮小	雇用・所得	サービス業から専門・技術職へのシフト
	法令改正、規制強化または緩和	コンプライアンス	医療福祉関連だけでなく他法令も遵守
	少子高齢化社会への対応、2025年問題、介護職の不足	社会	今後は子育て世代支援を強化、外国人労働者への期待
	頻発する大規模自然災害	災害	B C P策定の義務化
	医師不足、医師の働き方改革	人材	コメディカルへの権限拡大
	地域包括ケアシステムの構築、地域医療構想病床数の削減	医療費抑制	全国自治体が取組みを検討
	公的病院と民間病院の不平等	競争	統合再編へ
	医療動向及び市場の変化	価値観	健康ウェルネスへシフト
	為替変動、社会保障制度変更・診療報酬改定	経済・財務	メインバンクとの良好な関係維持・報酬改定への準備
	技術を持った職員の定年退職による医療福祉サービスの低下	人材	定年の延長・患者等の要求に対する適切なサービス提供
	最新のICT技術の利活用	IT化	Web会議導入、電子カルテ入替、スマートヘルスケアの普及
業務合理化・部門や課の業務能力ばらつき	スキル・能力・知識	人事考課制度あり、一部最適より全体最適へ	
診療報酬改定、薬価改定、地域医療構想病床数の削減	医療費抑制	公定価格で低水準で安定、診療報酬外収入の検討	
玉昌会の取組みを世間は知らない・PR不足	パフォーマンス	D B J健康・環境・B C M格付取得、初IT500取得	
看護師・介護士不足、子育て世代以外の不満	人材	奨学金制度・再雇用制度あり、有給休暇取得の推進強化	
患者・利用者の減少による売上高の減少、収益率の減少	市場	急性期を含む多種多様な患者への対応、業務効率化	
組織力強化・古い体質からの脱却	組織、福利	専門家集団によるチーム医療の導入、健康保険組合準備	
情報の漏洩(マイナンバー含む)・個人情報保護法	情報管理	機密情報漏えい防止対策・DXにより生産性を上げる	
危機管理部門が不確実、事業継続する体制	自然	トップ不在時は理事長代行がB C P、B C Mを実行	
内部の課題			

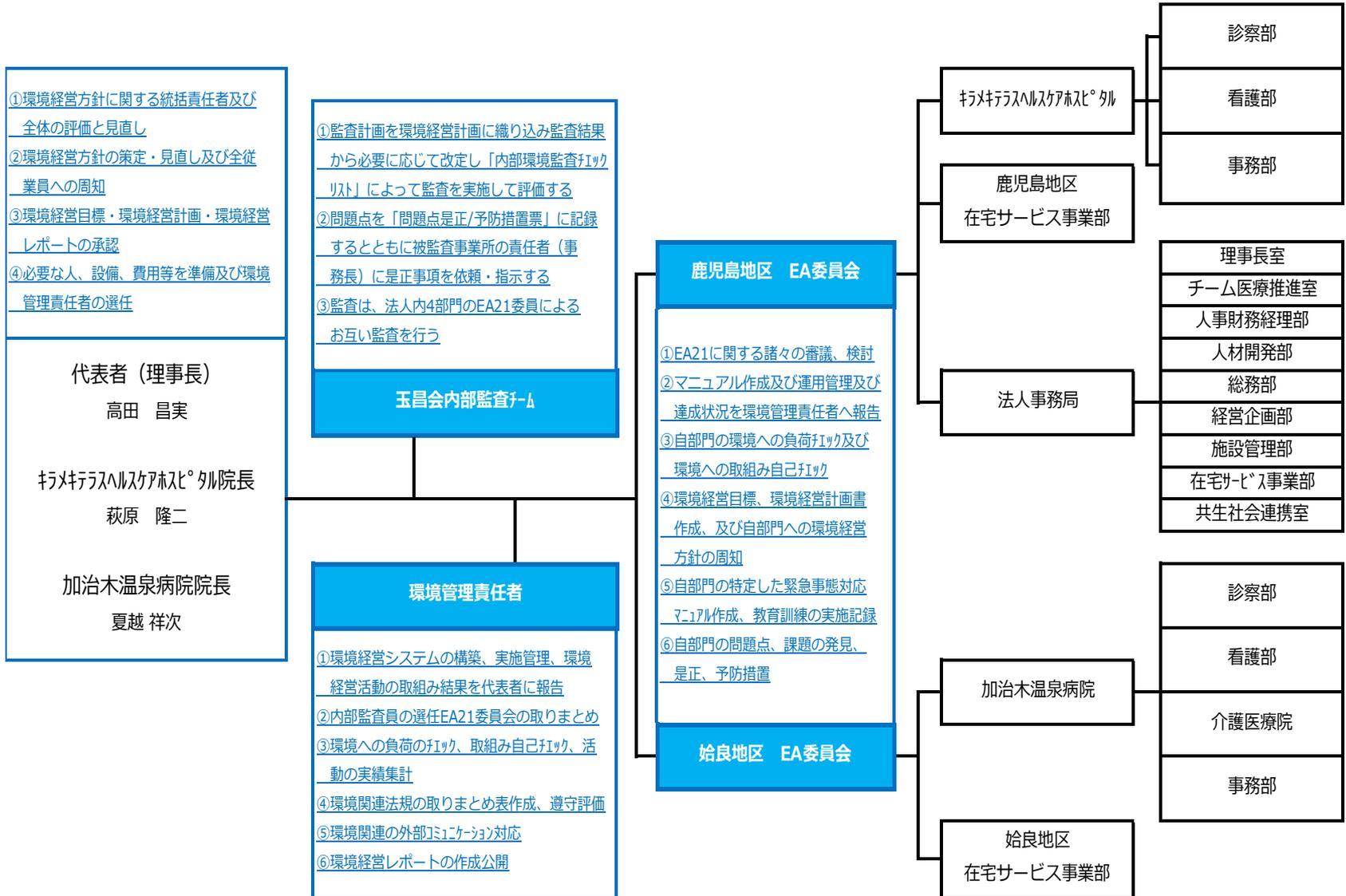


「経営における課題をチャンスに」 (環境マネジメント)

「環境マネジメント」に関する外部・内部の課題		
外部の課題		好ましい要因
<p>地球温暖化現象の拡大 (地球の気温上昇)</p> <p>海洋汚染 (マイクロプラスチックの影響は未知数)</p> <p>水質汚染 (70%が生活排水)</p> <p>大気汚染 (PM2.5による気管系の疾病恐れ)</p> <p>森林破壊 (土地開発や森林火災、野生動物の絶滅)</p> <p>SDGsへの取組み (世間の認識不足)</p> <p>環境施策に無関心 (日常に関係ないと考えている)</p> <p>カーボンプライシング</p> <p>化学物質のリスクアセスメント等の規制強化</p> <p>法規制、建築建築物への省エネ基準達成義務化</p>	<p>5大環境問題</p> <p>社会</p> <p>コンプライアンス</p>	
<p>50年度に2酸化炭素排出量ゼロへを首相が宣言</p> <p>異常気象による洪水、ゲリラ豪雨等に起因する事業停止</p> <p>地球資源の枯渇・持続可能な資源の利用</p> <p>大規模災害特に南海トラフ大地震の確率が大</p> <p>資源エネルギー価格の上昇 (省資源、省エネの推進)</p> <p>環境教育の推進・温暖化により農業、漁業にダメージ</p> <p>環境経営の目標達成の認知不足</p> <p>太陽光を主とした新電力への切り替え済</p> <p>ステークホルダーの環境意識不足</p> <p>火災などの緊急事態の発生</p> <p>感染症対応</p> <p>大気汚染、水質汚染、海洋汚染への対応</p> <p>2酸化炭素排出量ゼロへ</p>	<p>政治</p> <p>自然</p> <p>経済・財務</p> <p>環境活動</p> <p>能力、知識</p> <p>省エネ</p> <p>研修・訓練</p> <p>感染対応</p> <p>汚染予防</p> <p>温暖化</p>	<p>先進国が石炭燃料の廃止へシフト</p> <p>プラスチック製品 (ビニール袋等) の有料化、分別処理の推進</p> <p>NPO法人等 (ウォーターエイドジャパン) の活動</p> <p>日本、中国、韓国による継続的な対策協議</p> <p>森林保全事業 (フォレスト・パートナーシップ・プラットフォームの実施)</p> <p>小学生がSDGsへの関心、若年層が大人をけん引</p> <p>日本は2030年迄に温室ガス効果26% (実質40%) 削減</p> <p>税率が大きいほど排出量減</p> <p>地球温暖化対策法の改訂</p> <p>省エネルギー法の改訂</p> <p>環境関連の補助金を利用して更なるCO2削減</p> <p>地震、豪雨への準備対応</p> <p>3 Rの実施</p> <p>BCP策定済</p> <p>新築の建築物には可能な限り省エネ設備で対応済</p> <p>環境研修の実施</p> <p>職員はEA21を通して自部門の目標を理解している</p> <p>太陽光発電等新電力への切替済、EA21 の継続</p> <p>セミナーへの参加・ステークホルダーとの定期意見交換</p> <p>実効的な訓練の実施を繰り返す</p> <p>陰圧診察室・陰圧病室・感染症対応病室の設置</p> <p>水辺サポート等清掃ボランティアへの積極的参加</p> <p>植樹によりCO2排出を「+-ゼロ」を検討</p>
内部の課題		好ましい要因



「環境経営システム実施体制・役割・権限」



事業の規模・適用範囲

名 称	医療法人 玉昌会	
代 表 者	理事長 高田 昌実	
事業年度	4月から翌年3月	
事業活動	医療・介護・福祉	
事業の規模	全従業員数 1031人	※2021年4月1日現在
病床・ベッド数	キラメキテラスヘルスケアホスピタル 179床、加治木温泉病院350床、在宅サービス事業所 144床	
床 面 積	キラメキテラスヘルスケアホスピタル 9,641㎡、加治木温泉病院11,730㎡	

鹿児島地区対象事業所			
事業所名称	事業活動	職員数	
キラメキテラスヘルスケアホスピタル	病院	336	
居宅介護支援事業所「ヘルステーション甲東」	在宅 事業所	12	
居宅介護支援事業所「キラメキ」		6	
複合型サービス「ケアレジデンス星の街」		13	
通所介護支援事業所「ケアレジデンス風の街」		13	
ケアレジデンスほりえ・有料老人ホームほりえ		5	
訪問看護ステーション「まむ 鹿児島」		5	
キラメキテラス看護小規模多機能型居宅介護「麗」		8	
法人事務局		法人本部	36

始良地区対象事業所		
事業所名称	事業活動	職員数
加治木温泉病院（介護医療院含む）	病院	492
しあわせの杜ケアレジデンスおはな・有料老人ホーム	在宅 事業所	37
通所介護事業所「しあわせ通りらぶ」		
居宅介護支援事業所「ぬく杜」		5
訪問看護ステーション「まむ」		6
しあわせの杜ケアレジデンス木もれ日・グループホーム		9
しあわせの杜ケアレジデンスとまり木・小規模多機能ホーム		17
しあわせの杜ケアレジデンスお福・小規模多機能ホーム		15
しあわせの杜ケアレジデンスおはな別館・有料老人ホーム		8
いこいの里 花いちもんめ・グループホーム		8



活動事業所

始良地区事業所

【始良地区】有料老人ホームおはな別館



【始良地区】ケアレジデンスおはな



【始良地区】小規模 お福



【始良地区】加治木温泉病院



【始良地区】看多機 木もれ日



【始良地区】GH とまり木



鹿児島地区事業所

【鹿児島地区】看多機 麗



【鹿児島地区】ケアレジデンスほりえ



【鹿児島地区】キラキラヘルスケアホテル



トータルウェルネスセンター



【法人事務局】



Save the earth

環境経営活動



省エネ改善例

- ・課題) 既存建物の屋上直下の病棟は、外気温度によって室内空調に影響がありエアコンに負担がかかっていた。
- ・改善) 屋上防水改修工事（約1.900㎡）でトップコートを高反射保護塗料（表面温度計測で平均7.5℃～10℃表面温度が下がる）を使用したことで夏場の遮熱、冬場の断熱両方の効果によって省エネが期待でき新病院でも採用しました。
- ・継続) 5ヶ年計画の1年目です、次年度以降も継続して環境に配慮した改修を行います。

協賛等

- ・2019年度より鹿児島県「みんなの水辺サポート」推進事業へ玉昌会グループ全体で参加
- ・鹿児島県「CO2」ダイエット作戦宣言事業所
- ・鹿児島「SDGs」推進パートナー
- ・鹿児島市「環境管理事業所」認定



環境活動は、エコアクション21委員会を中心に玉昌会グループ全員で取り組んでいます。



コロナ対策



安全運転



エコカー導入



山林管理

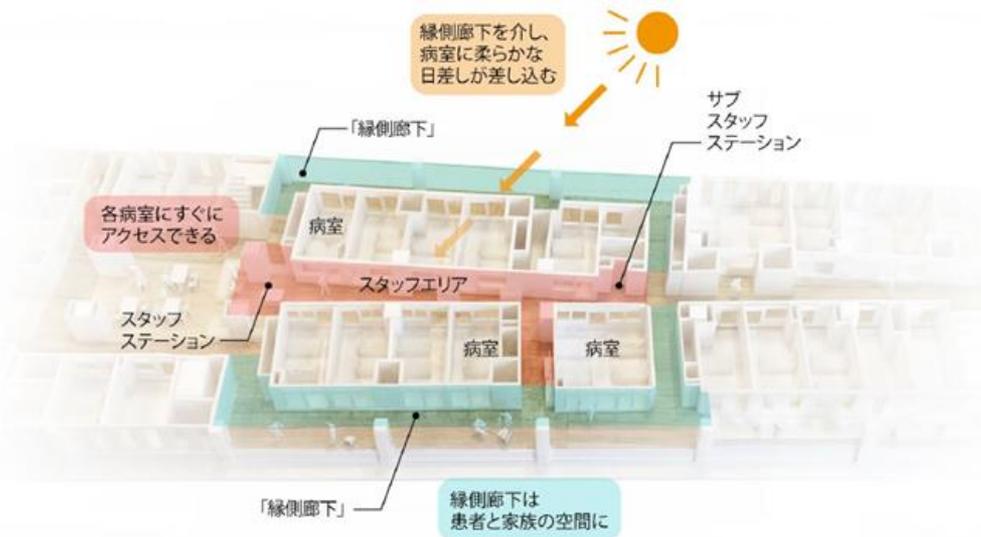




環境を意識した新病院 「キラメキテラスヘルスケアホスピタル」



左:「ゼロ動線病棟」に設けられた「縁側廊下」イメージ
右:「ゼロ動線病棟」を導入した病院の病棟空間構成



- 新病院には、「※①縁側廊下」のある病室があり、温度変化の少ない快適な病室環境を実現しています。
- 看護スタッフとの距離が近い看守りを重視した「ゼロ動線病棟」は、国内の病院で初めて意匠登録されました。
- 災害対策
市水に加え、地下水の利用により災害時でも安心して医療の継続性が確保されます。大地震の津波や洪水にも対応できるように、1階の天井高は、6mを確保しました。

※①「ゼロ動線病棟とは、「縁側廊下」と名付けた共用空間（廊下）を左右外壁側に配し、縁側廊下と一体とした採光等を利用して病棟環境を向上させ、スタッフステーションと各病室を直結することで医療者の「看護動線」を“ゼロ”（最短）とする平面構造で、《動線》《病棟環境》《視線》に着目し従来見られなかった病院の意匠であることが、ポイントです。





省エネ等を意識した新病院

「新病院におけるハード面の主な変更」



○省エネルギー

- ・大型外調機による**還気廃熱を有効利用**した全熱交換空調設計
- ・中央監視システムによる**全室空調温度管理**
- ・感染病室等には**部分換気**、高性能フィルターを採用
- ・全ての照明に**LED**を採用、**人感センサー**を多用
- ・窓ガラスに**複層ガラス**を採用
- ・建物**外周の庇の効果**は、日射に起因する熱負荷が「約30～50%削減」の試算
- ・屋上防水に**高反射率50%**のトップコートを採用
- ・**全ての**動力モーターには**インバーター制御**を導入
- ・厨房空調に**クールピット**を導入

○水資源の管理

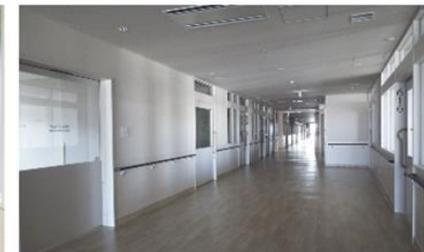
- ・隣接する他病院との共同**地下水ろ過システム**で100%近くを井水利用。
- ・洗面手洗い等**全てに自動水栓**を採用
- ・トイレには**流水音発生器**を採用

○温室ガス排出抑制

- ・エネルギーセンターから、**低いCO₂排出係数の電力**及び冷水、温水、高温水を購入
- ・**重油は使用せず**都市ガスも調理利用のみ最小限に抑える

○大気、水質汚染防止

- ・給湯用**ボイラーの廃止**
- ・透析排水に**中和処理装置**を設置
- ・建物地下を災害時**下水排水貯留槽**利用



Save the earth

社会貢献



主な外部機関名	役職	
日本医療経営実践協会	九州支部理事南九州支局長	
NPO法人 災害福祉広域支援ネットワークサウンダーボード	鹿児島支部長	
鹿児島県地域医療対策協議会	委員	
始良・伊佐保険医療圏地域医療構想調整会議	委員	
鹿児島県透析医会	会長	
鹿児島県医療法人協会	理事	
鹿児島県地域医師育成	特別顧問	
日本性機能学会・思春期学会	理事・評議員	
鹿児島県慢性期医療協会	監事	
鹿児島県慢性腎臓病対策協議会	委員	
鹿児島県薬剤師協会	理事	
幼稚園・中学校	学校薬剤師 2件	
鹿児島県言語聴覚士会	会長	
鹿児島県リハビリテーション看護研究会	会長	
始良市防火協会	会長	
小・中・高・専門学校	校医 4件	
企業・学校・医療法人	産業医 3件	
中・高・専門学校・大学	講師 22件	
その他協議会・委員会等	その他 50件	
子ども食堂への食材提供、	地域のボランティア清掃、	応急手当普及員派遣等



地域のボランティア清掃



環境コミュニケーション及び教育・訓練記録



外部コミュニケーション		内部コミュニケーション	
		鹿児島地区	始良地区
4月		EA21委員会	EA21委員会
5月	始良地区地域ボランティア清掃		
6月	鹿児島地区地域ボランティア清掃	EA21委員会	EA21委員会
	鹿児島県 みんなの水辺サポート推進事業活動		
	「CO2ダイエット作戦」宣言事業所認定		
7月			EA21委員会
8月		EA21委員会	
9月	鹿児島地区地域ボランティア清掃		EA21委員会
10月	始良地区地域ボランティア清掃	EA21委員会	
	錦江湾クリーンアップ作戦		
11月	鹿児島県 みんなの水辺サポート推進事業活動		
	九州環境レポート大賞受賞		EA21委員会
12月	始良地区地域ボランティア清掃	EA21委員会	
	鹿児島地区地域ボランティア清掃		
	鹿児島環境管理事業所認定		
1月			EA21委員会
2月	始良地区地域ボランティア清掃	EA21委員会	
	環境コミュニケーション大賞「優良賞」受賞		
3月	鹿児島地区地域ボランティア清掃		EA21委員会

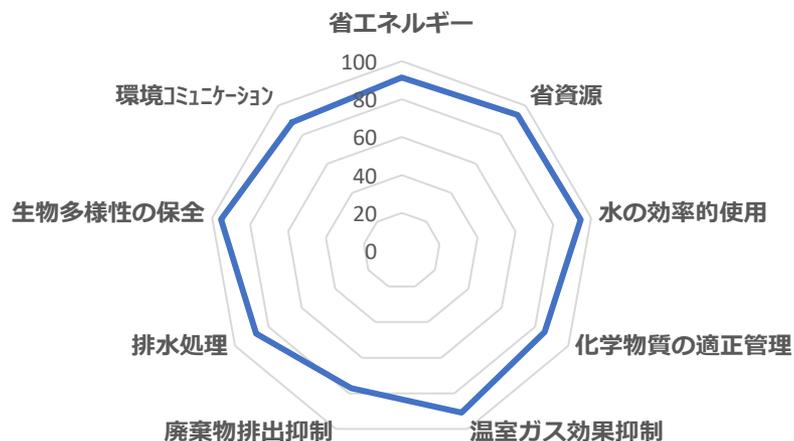
教育・訓練		
	鹿児島地区	始良地区
4月	環境について新入職者研修	
		加治木温泉病院漏油対応訓練
6月	高田病院防災訓練	産業廃棄物緊急事態訓練
	高田病院漏油対応訓練	
7月	法人幹部研修（環境経営レポート使用）	
8月		加治木在宅施設等3施設防災訓練
9月		加治木温泉病院防災訓練
		始良在宅施設等2施設防災訓練
		研修（環境について）
		加治木温泉病院漏油対応訓練
10月	有料老人ホーム防災訓練	
11月		グループホーム等防災訓練
12月	廃棄物緊急事態訓練	
	高田病院防災訓練	
	高田病院漏油対応訓練	
3月	有料老人ホーム防災訓練	加治木温泉病院防災訓練
	研修（環境について）	加治木在宅施設等3施設防災訓練
		グループホーム等防災訓練
		始良在宅施設等2施設防災訓練



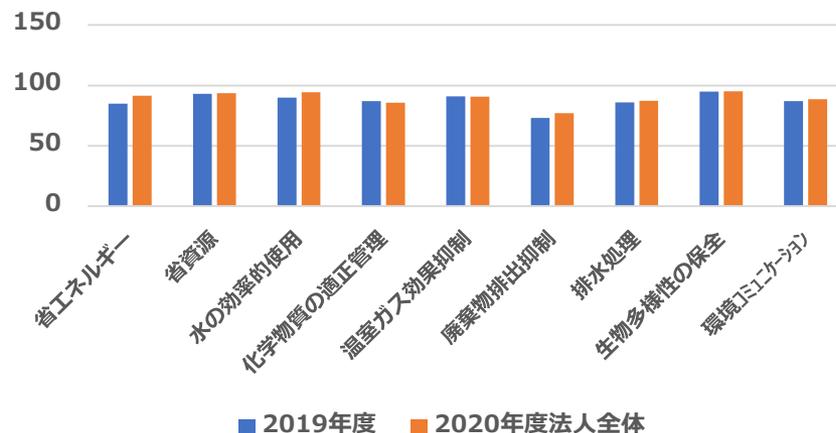


環境への取組み自己評価

2020年度法人全体



環境への取組み自己チェック前年比



自己チェックの前年度比内訳

環境への取組み	前年比
省エネルギー	7.5%
省資源	0.6%
水の効率的使用	4.9%
化学物質の適正管理	-1.5%
温室ガス効果抑制	-0.2%
廃棄物排出抑制	5.5%
排水処理	1.5%
生物多様性の保全	0.3%
環境コミュニケーション	1.7%



マテリアルバランス

インプット

エネルギー使用量

電力	3,371,495 Kwh
ガス	66,528 Nm ³
ガソリン	64,292 ℓ
重油	30,940 ℓ
他の熱源	603,180 Mj

物の購入量

一般事務用品、雑貨
給食食材、コピー用紙
薬剤、医療材料、紙オムツ、
透析回路等々

水使用量

市水	62,855 t
地下水	8,581 t
温泉水	15,795 t

化学物質使用量

IFLインク	19 Kg
次亜塩素酸ソーダ	2,120 Kg
ホルマリン	2 Kg

事業活動

「医療」

入院、外来、透析、リハビリ、健診

「介護」「福祉」

有料老人ホーム、訪問看護、通所介護
グループホーム、看多機居宅介護

※エネルギー・物品・水等は下記の
医療・福祉に使用されます。

病院年間延べ入院数	173,700人
在宅年間延べ入居者数	26,700人
在宅年間延べ利用者数	23,300人
在宅年間延べ稼働数	20,900人
全職員×85%×250日	212,500人

リサイクル等 内部循環

1,031人の雇用

入院・入居者・職員1人/1日/あたり
使用量概算

水使用量	200 ℓ
廃棄物排出量	1 Kg
温室効果ガス排出量	4,8 Kg-CO ₂

アウトプット

温室効果ガス排出量

2,183,887 Kg-CO₂

カーボンニュートラルを目指す
と50年生杉156,000本相当が必要になる

※玉昌会の山林によるCO₂吸収
4.7haから概略58,500Kg-CO₂
(約10日分)を吸収している
と考えられ山林管理や植林も
大事です

廃棄物排出量

一般廃棄物	194.3 t
産業廃棄物	44.1 t
感染性医療廃棄物	231.5 t

排水量

87,231 t

化学物質使用量

2,141 Kg



2020年度環境経営目標と実績及び2021年度目標

目標	年度	2018年度 (基準年)	2019年度	2020年度			2021年度	
		実績	実績	実績	目標値 基準年対-1%	基準年比 %	評価	目標 (2020年度比)
「全体の二酸化炭素排出量削減」	(単位kg-CO ₂)	2,209,756	2,156,585	2,183,887	2,187,658	▲1.2%	○	▲0.5%
・電気使用量による二酸化炭素排出量削減		1,767,342	1,742,256	1,767,781	1,749,669	+0.02	×	▲0.5%
・燃料及び他からの供給熱源使用量による二酸化炭素排出量削減 (燃料=ガソリン・重油・都市ガス、他からの供給熱源=冷水・温水・高温水)		442,414	414,330	416,106	437,990	▲5.9%	○	▲0.5%
「水資源の節水」(水の使用量削減)	(単位m ³)	110,555	91,033	87,231	109,449	▲21.1%	○	▲0.5%
「廃棄物排出量削減」	(単位t)	487.4	404.1	469.9	484	▲3.6%	○	▲0.5%
・産業廃棄物削減		290.0	209.5	275.6	287	▲5.0%	○	▲0.5%
・一般廃棄物削減		197.4	194.6	194.3	197	▲1.6%	○	▲0.5%
「紙使用量削減」(コピー用紙使用量削減)	(単位Kg)	11348.0	12532.0	12239.0	11,235	+7.9	×	▲0.5%
「化学物質の適正管理」	(単位Kg)	1825.6	1904.2	2140.7	使用量は院内消毒が増え約17%増です 保管管理は点検表等適正に管理しています			適正管理
「地域貢献」(地域清掃ボランティア活動等)	(単位回)	16	22	16	16		○	16回以上

電力係数(平成30年度調整後排出係数) 九州電力 0.462kg-CO₂/kWh、新電(エゾ・ドリーム) 0.5376kg-CO₂/kWh、(九州Iパワー) 0.431kg-CO₂/kWh、他からの供給熱源 0.057kg-CO₂/MJ

2021年度環境経営目標について

◎2021年2月に新築移転の「わがままハウス外」における電気使用量・水使用量・他から供給熱源(冷水・温水・高温水)・廃棄物排出量は、2020年度実績が無いため2021年度は調査の年度といたします。

◎2021年3月開業の鹿児島地区在宅サービス事業所「わがまま看護小規模多機能型居宅介護」における電気使用量・水使用量・燃料使用量は、2020年度実績が無いため2021年度は調査の年度といたします。

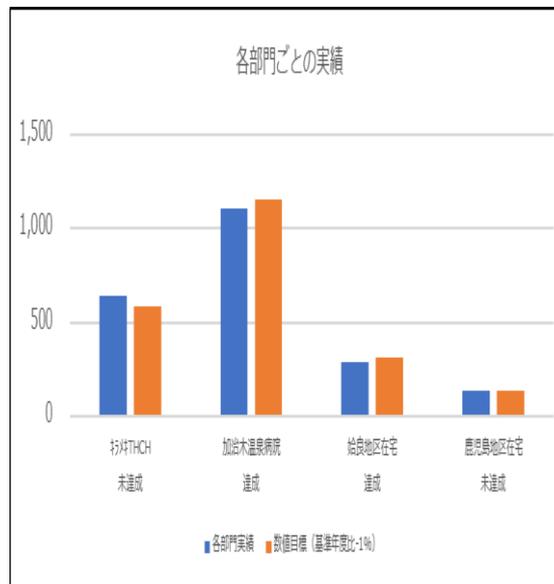
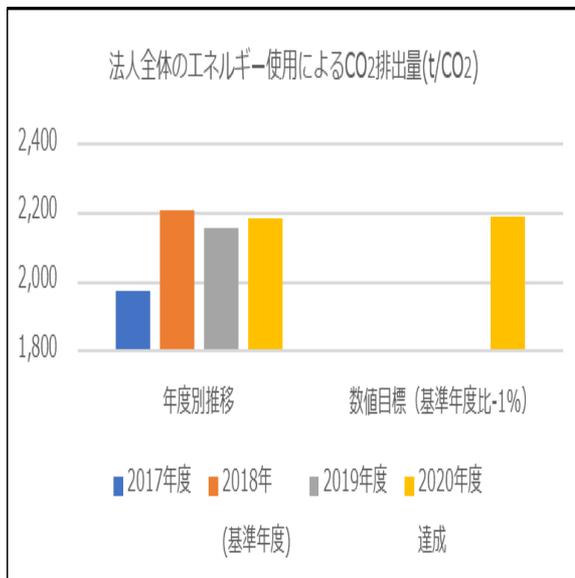
◎鹿児島地区在宅サービス事業所の「カレッジスほりえ」の産業廃棄物排出量は、2020年度実績が無いため2021年度は調査の年度といたします。



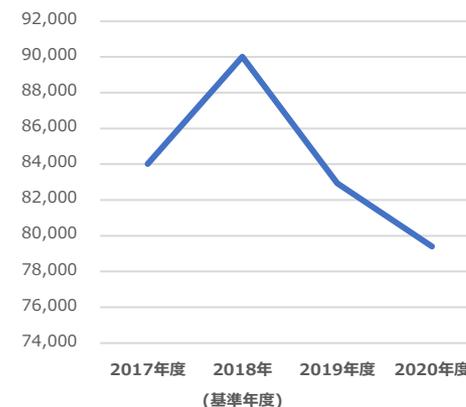
Save the earth

環境経営数値目標と実績

「エネルギー使用によるCO₂排出量削減」



電気料金及び燃料料金推移(千円)



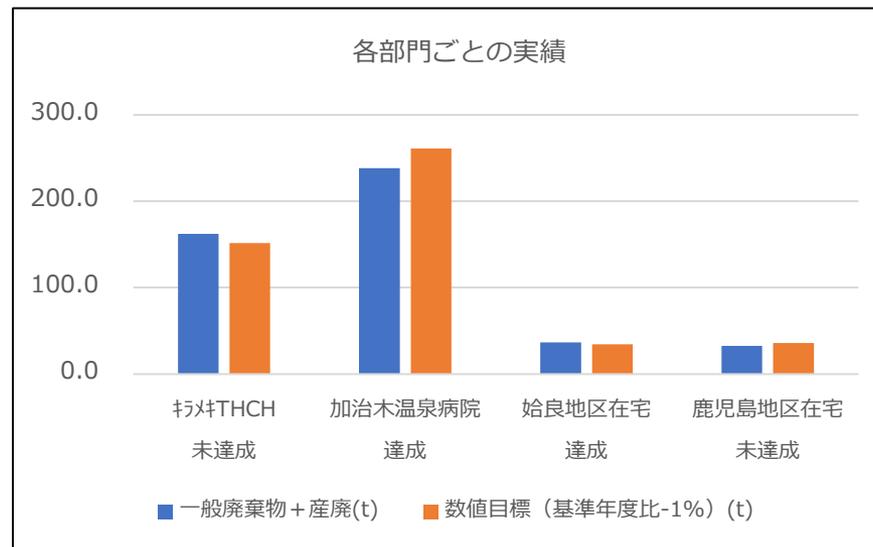
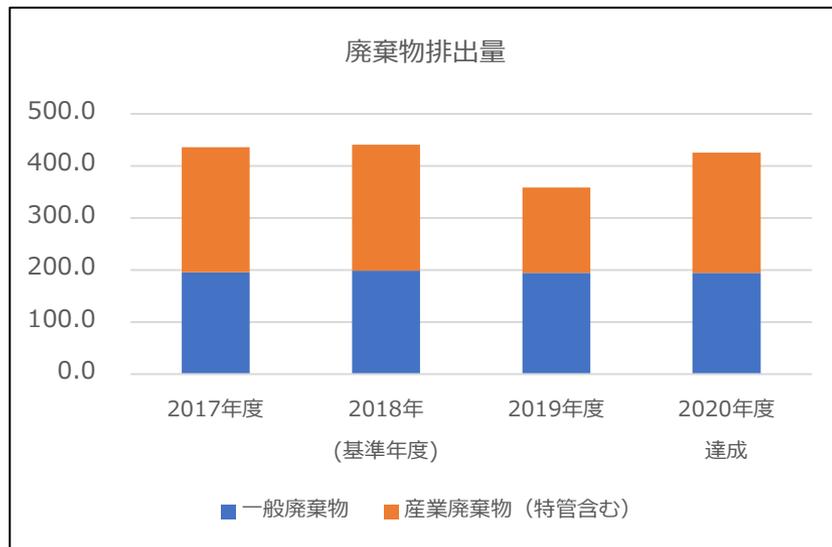
評価：「達成○」「基準年度と同等△」「未達成・」		
エネルギー使用量によるCO ₂ 排出量削減		
評価	数値目標	○ 燃料使用量は削減、電気使用量が増えましたが目標達成です
	取組み計画	△ 空調温度の適正管理 夏季・冬季とも指定温度以外の部署が多かった
		○ 各居室不在時の照明消灯 日常の巡回で確認済、点灯時は消しました
		○ 未使用機器類の電源を外す 未使用の機器のコンセントは抜いてありました
		○ 定期及び日常巡回による指導 定期のEA委員会及び日常の担当部門の巡回を確認
次年度の取組み	エアコンのフィルター清掃を定期点検予定表に組み込み計画的に整備を行う 設備管理担当者による日常巡視にて空調温度管理、照明管理を徹底する	





環境経営数値目標と実績

「廃棄物の削減」

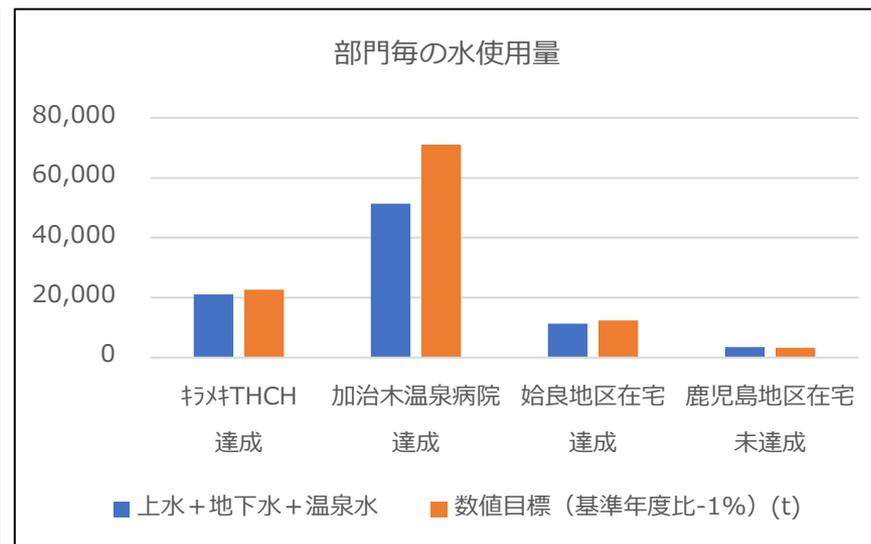
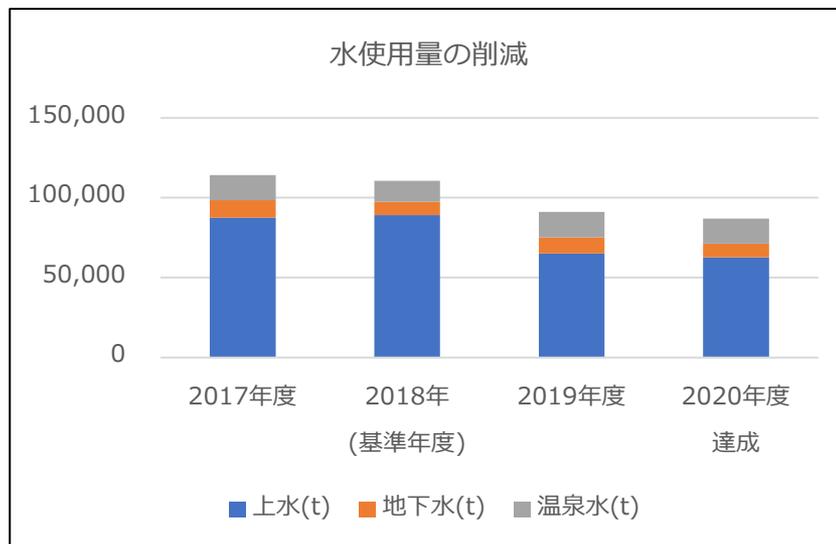


評価：「達成 ○」「基準年度と同等 △」「未達成・」				
廃棄物削減				
評価	数値目標	○	一般廃棄物及び産業廃棄物ともに削減です	
	取組み計画	△	印刷は必要最小限に努める	裏紙利用等行っている
		○	物品注文は最小限に努める	流用品等保管してあるものを優先利用
		×	ペーパータオルの適正使用	適正に2枚まで使用が守られていない
		○	感染性廃棄物の管理の徹底	徹底した管理がなされている
		×	3R運動推進	推進のPRが見られない
		○	リサイクル分別	分別は徹底されています
		○	定期及び日常巡回による指導	定期のEA委員会及び日常の担当部門の巡回を確認
次年度の取組み	無駄な印刷物を減らし連絡事項は、メール、ガムテープを使用する			
	コピー使用量の把握・公開して適正な使用を指導する			
	ホルダー設置場所に適正使用の表示を設置し、無駄使いを無くす。			
	ゴミ収集所だけでなく、院内で掲示を増やし、3Rの推進を図る			
	設備管理担当者による日常巡視にて空調温度管理、照明管理を徹底する			



環境経営数値目標と実績

「水使用量の削減」



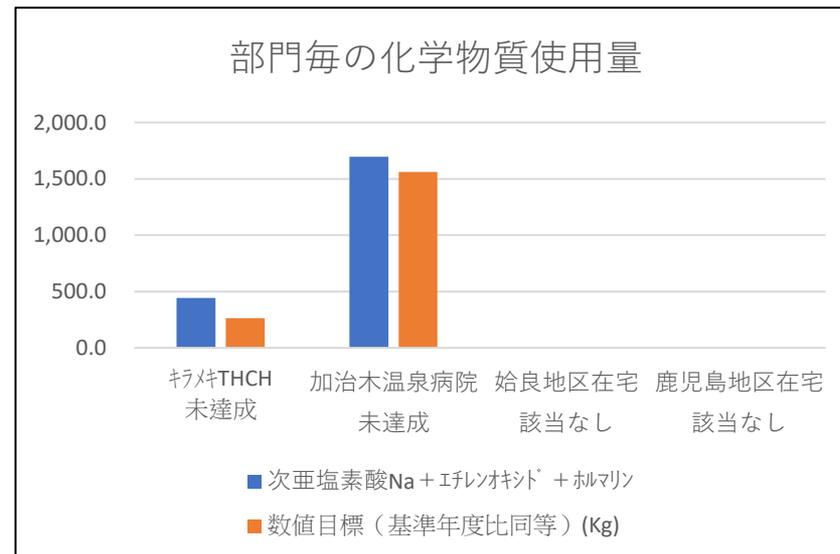
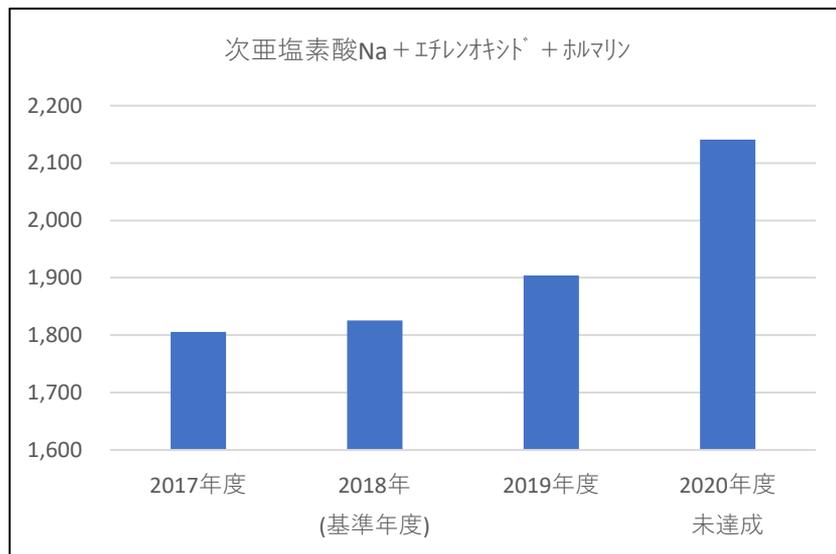
評価：「達成○」「基準年度と同等△」「未達成・」				
水使用量削減				
評価	数値目標	○	鹿児島在宅サービス事業所を除き水使用量削減できました	
	取組み計画	○	利用者・職員への節水呼びかけ	定期的な職員への周知ができていました
		○	浴室給湯量の削減	オーバーフローが少なくなっています
		○	機器の点検修繕を徹底する	定期的な設備点検が確認できています
		○	定期及び日常巡回による指導	定期的EA委員会及び日常の担当部門の巡回を確認
次年度取組み	浴槽水のオーバーフローを減らす指導を行う 機器の定期点検を継続する			





環境経営数値目標と実績

「化学物質使用の削減」



評価：「達成○」「基準年度と同等△」「未達成・」			
化学物質削減			
評価	数値目標	・	コロナ禍により院内消毒用で次亜塩素酸Naの使用が増大しました。
	取組み計画	○	毎月の使用量把握
		○	管理（保管、日報等管理）を確認
次年度の取組み			消毒用の次亜塩素酸Naは、減らすことが出来ないと考えられ、数値目標は設定せずに保管・管理使用方法の管理を徹底します。



環境関連法規遵守状況及び違反・訴訟の有無

法人全体で対象とする主な環境関連法規			サイト別関連法規			
			ホスピタル	キラムキテラス	加治木温泉病院	鹿児島地区在宅サービス事業所
項目	関連法規等	設備、内容				
廃棄物	廃棄物処理法	感染性廃棄物、廃プラ、汚泥、一般廃棄物、水銀使用製品廃棄物等	○	○	○	○
水質汚濁	水質汚濁防止法	特定施設	—	○	—	—
	浄化槽法	浄化槽設備、排水処理設備、油・水分離設備	—	○	—	○
	下水道法	適正管理	○	—	○	—
大気汚染	大気汚染防止法	非常用発電機	○	○	○	○
化学物質	化管法	特定化学物質	○	○	—	—
地球環境保全	フロン排出抑制法	冷凍機、パッケージエアコン	○	○	○	○
その他	消防法	危険物の保管(重油、軽油)	○	○	○	○
	労働安全衛生法	中央材料室滅菌装置	○	○	—	—
	高圧ガス保安法	医療ガス	○	○	—	—
	水道法	水質検査	○	○	○	○

当法人に適用される関連法規等の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

また、過去3年間違反等の指摘、地域住民からの苦情などありませんでした。



代表者による全体の評価と見直し

玉昌会は、健康経営「健康経営優良法人2020（ホワイト500）」の認定や「SDGs」の推進などは、法人事務局が中心となって取り組みを行い環境経営の手法「EA21」の認証・登録においても事務局が9年前から自発的な取り組みを行い法人全体に広がりました。九州環境経営レポート大賞では、5年連続で受賞し、2019年度は目標であった「レポート大賞」の受賞達成とあわせて環境省の環境コミュニケーション大賞では「優良賞」を受賞いたしました。

今年2月に新築移転した病院では、災害や環境に配慮した設計により可能な限り省エネを意識した設備を多く取り入れました。新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況ですが、下記の総評価をもとに次年度も積極的に環境経営に取り組みます。

◎ 評価と見直し

◇ 環境経営目標、環境経営計画の達成状況について

- ・ **「二酸化炭素排出量削減」** 二酸化炭素排出量は電気微増、燃料減で総合目標達成です。特に感染症対策として扉の開放による空調換気量が増えてます。 次年度も職員及び患者・利用者の体調管理を重点に空調の適正運転を継続致します。
- ・ **「廃棄物削減」** 一般廃棄物、産業廃棄物ともに削減傾向で目標達成です。
感染症（コロナ関連）の対応で廃棄物管理が複雑になっています。 次年度も分別・保管の徹底を確実にを行います。
- ・ **「水資源の削減」** 削減目標達成です。 入浴時などの節水効果が表れています。 次年度も継続いたします。
- ・ **「紙資源の削減」** 未達成です。 紙不要の会議のあり方など再検討を行い次年度は、ICTの利活用を推進します
- ・ **「化学物質削減」** 感染症対応の消毒用次亜塩素酸ソーダが増えています。 保管、管理は徹底されています。
次年度も増加傾向と考えられますが可能な限り削減を行い保管管理の徹底を継続致します。
- ・ **「医療、福祉サービスの効率化」** 新型コロナウイルス感染症により稼働率が減少傾向です。稼働率94%以上が目標です。
- ・ **「地域貢献」** コロナ過多くのイベントが中止になりましたが、多くの職員が地域とコミュニケーションをとっています。

◇ 環境経営システムについては、内部監査チームのチェック機能が有効に働いています。

◎ 環境経営への取り組みは、健康経営とともに玉昌会にとって大切な取り組みです。新病院のエネルギー形態や延べ面積が1.5倍に増えた事もあり、環境経営方針及び実施体制・環境経営システムの見直し変更は行わず本システムを継続します。

医療法人玉昌会 理事長 高田 昌実



2013年度 EA21認証から9回目の環境経営レポートです

環境経営レポート大賞・九州による

2016年 「地域社会貢献賞」 受賞

2017年 「事業における環境貢献賞」 受賞

2018年 「九州環境カウンセラー協会特別賞」 受賞

2019年 「SDGs賞」 受賞

2020年 「九州環境経営レポート大賞」 受賞

環境省 環境コミュニケーション大賞「優良賞」 受賞



Save the earth



医療法人 玉昌会グループ
GYOKUSHOUKAI GROUP

医療法人 玉昌会

住所： 鹿児島県鹿児島市泉町2番3号そうしん本店ビル4階

TEL： 099-226-8036

<http://www.gyokushoukai.com/>

